

---

---

## 2017年度 キリン堂入社式 祝辞

---

---

株式会社キリン堂ホールディングスの子会社で、関西を中心に国内 348 店舗の薬局・薬店・ドラッグストアを展開する株式会社キリン堂（本社：大阪市淀川区、社長 寺西豊彦）は、本日 4 月 5 日、75 名の新入社員を迎え、入社式を実施しましたので、以下のとおり、社長祝辞の要旨をお知らせいたします。

### 【社長祝辞（要旨）】

本日ここに、薬剤師 29 名、総合職 46 名、合計 75 名の新しい仲間を迎えることができましたことを大変嬉しく思います。皆さんは、これから社会人として人生の新しい扉を開くこととなります。今日は、そんな皆さんのフレッシュで瑞々しい気持ちをこの会場で感じることができ、私自身も改めて初心に戻り、共に未来を切り開く決意を新たにしております。

皆さんにとって今年は生涯忘れられない年だと思いますが、一方、キリン堂にとってもドラッグストア業界の大転換期である今、現状を最大のチャンスにすべき年であると考えています。

これまでドラッグストア業界は、戦後の商業近代化の波に乗り成長を遂げ、生活の基幹業態となりました。しかし、それは仕入れのコストダウン、業務の効率化によって支えられてきたものです。

超少子高齢化の進展や生活の成熟化という視点で考えると、これからは、コストダウンや効率化ではなく、「人」に焦点をあてた価値創造——つまり、人財育成を普遍的な目的とした価値創造ができる考え方に大きく転換していく必要があると考えます。すなわち、価値創造に関わらないところは機械化し、「人」にしかできない必要などところに集中してコストをかけることにより、お客さまに向けた付加価値を高めることが重要だということです。

これからの厳しい競争環境の中で企業の優勝劣敗を決めるのは、その「人」にしかできないところにあり、まさに「人」・「人間力」であります。皆さんは、その一翼を担うエネルギー一杯の若い力——無限の可能性を秘めたキリン堂の財産となる「人財」であります。

ここで、キリン堂の社員に寄せられたお客さまからのお手紙をひとつご紹介いたします。

『突然のお便り恐れいります。私は石川県に住む一人暮らしのものです。

仕事のため病院の空いている時間には、どんなに体調不良でも行くことができない場合が多く、一人暮らしをしている私にとって、近くに遅い時間まで営業してくれるキリン堂がとても心強い存在でした。体も弱く、頻繁に体調を崩してしまう私ですが、近所に複数あるどのドラッグストアよりキリン堂を利用させていただく大きな理由があります。それは、私の近所の金沢駅西店にとても素晴らしい方がいらっしゃるからです。目が悪いため、お名前は下の〇〇〇さんとしかわか

りませんが、今では病院よりもまず、この方に相談しに行きます。この方へ相談すると、いつも親切丁寧に説明してくださり、本当に心ある対応をしてくれます。真剣に聞いてくださるその姿勢は、病院よりとても心がこもっていて、その方が、「今日いますように…」と念じながら足を運ぶことが多いのです。困った時はキリン堂さんへ行って、まずあの人に第一段階の相談をしよう！と思うのは、私だけではないようで、彼女をお店で見かける時はいつも誰かが相談しています。

たくさんの薬がある。同じ薬を売っている店もたくさんある。でも、私のような素人には違いもわからず、これまで買っては効かず買いなおし…ということを繰り返してきました。しかし、キリン堂でこの方を見つけてからは、同じ薬を売っている店が、もっと近くにできたとしても、足を運んで行きたい、そう思う“私の店”になりました。たった1つの紹介も、説明も、これまで一度も不親切だと感じたことはありません。値段だけではなく、人の魅力により選ばれるキリン堂の素晴らしさ、この方への感謝を心よりお伝えしたく、お便りした次第です。

職場や近所の方にも、自信を持って伝えています。本当に、本当にありがとうございます。これからも、ますますのご発展を心よりお祈り申し上げます。』

私は、このお手紙を受け取った時、大変感激し、涙がとまりませんでした。そして、こうした社員がいる限り、キリン堂はお客さまから支持され、愛され続けていくことを確信しました。いろんな人生経験を持った人と接することで、自分自身も成長していける職場です。皆さんも、これからキリン堂の顔となって、お客さまに寄り添い、向き合っていく存在となっていただきたいと思います。

私が、ずっと続けていることの一つに、年末の全店舗の店舗巡回があります。300店舗以上を巡回するのは、マラソンのような長距離走ですが、そこで触れ合う社員の皆さんの声、店長とスタッフ、上司と部下が向き合っている姿に、心打たれ、私自身も励まされながら、昨年も完走することができました。

店舗巡回では、キリン堂は、一人ひとりが主役であり、一人ひとりの持ち味が発揮されて、お客さまから愛されるお店づくりになっていることを肌身に感じます。例えば、パート社員の方が、地域の生活者としての視点・感覚を生かし、その力を存分に発揮していただいているからこそ、地域に根差したコミュニケーションの核として、相談されやすい、無くてはならないお店となっているのだと実感するのです。こうした社員一人ひとりに支えられて、今のキリン堂がある——そのことに感謝するとともに、キリン堂の未来を切り開いていくためにも、私はキリン堂グループの舵取りに全力を尽くす覚悟です。

私は、皆さんとの「出逢い」を「偶然」でなく「必然」と捉えています。今後のキリン堂の飛躍は、皆さんの活躍にかかっています。力を合わせ、新しい時代を創っていきましょう。

皆さんの入社を心から祝福し、歓迎のあいさついたします。

以上

#### **本件に関する報道関係からのお問い合わせ先**

株式会社キリン堂ホールディングス 経営企画部 IR・広報室（担当：清水、塚越）  
TEL：06-6394-0450 FAX：06-6394-0057 営業時間 平日）9:00～18:00、土日祝）休み  
E-MAIL：info@ir.kirindo-hd.co.jp